

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成1年9月19日

第25報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	20		○
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus sp.</i> *	20		
(藍) <i>Gomphosphaeria lacustris</i> *	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	200		
(珪) <i>Cyclotella stelligera</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	100		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis var. pusilla</i>	400	◎	
(珪) <i>Gyrosigma acuminatum</i>	20		◎
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	20		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	200		
(緑) <i>Hormidium sp.</i>	200		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	320	○	
(緑) <i>Planktosphaeria sp.</i>	320	○	
(緑) <i>Closterium aciculare var. subprorum</i>	20		
(藍) 藍藻綱	100	5.2	24.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	760	39.2	54.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	220	11.3	2.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	860	44.3	18.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1940	総体積	2.67E+06
種類数	15	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Stephanodiscus carconensis var. pusilla</i>	400

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Planktosphaeria sp.</i>	320

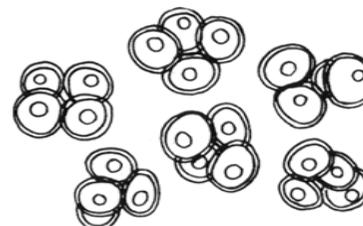
植物プランクトン第1優占種



Stephanodiscus carconensis
var. pusilla
(カスミマルケイソウ)
珪藻綱

基本種よりもずっと小形であり、10~13列の点紋が放射状に並ぶ。

植物プランクトン第2優占種



Planktosphaeria sp.
(プランクトスフェリア)
緑藻綱

細胞は球形で寒天質の中にある。
若い群体では細胞は密に集まり、古い
群体では離れているのが特徴である。